

よいことのために
手を取りあおう

THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA

Weekly Report

名古屋みなと

2025~2026

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30

例会場 名古屋マリオットアソシアホテル

事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023

E-Mail office@portnagoya-rc.com

URL http://www.portnagoya-rc.com

会長 室原 國彦 幹事 沼野 明

公共イメージ向上委員長 小椋 由美子

THE MAGIC OF ROTARY ロータリーのマジック R.I. 会長 フランチェスコ・アレツォ



第 2750 回例会 No.6

2025年(令和7年)8月21日(木) 晴

「それこそロータリー」

鈴木ガバナー公式訪問

名古屋丸の内・名古屋みなと合同例会
名古屋東急ホテル

出席報告

会員 63 名中 39 名 出席率 61.90%

○ゲスト

ガバナー 鈴木 康仁様
地区幹事 小池 高弘様

名古屋丸の内 RC 会長挨拶

名古屋丸の内 RC 会長 恵利 有司さん



皆様こんにちは。本日は鈴木康仁ガバナー小池高弘地区幹事をお迎えし、そして名古屋みなとロータリークラブの皆様と御一緒にガバナー公式訪問例会を開催できますことを大変うれしく思います。昨年は名古屋みなとロータリークラブさんがホストを務められましたが、今年は順番により当丸の内ロータリークラブがガバナーをお迎えすることとなりました。改めて親クラブであるみなとロータリークラブさんの皆様には感謝を申し上げますとともにこの合同例会を通じて交流をさらに深められれば幸いです。

さて、本年より、丸の内ロータリークラブは例会場を名古屋東急ホテルに移しました。例会場の変更は単なる場所替えではなく、事務局の移転や、ネット回線やメールアドレスなど、まだ移転に関する手続きがすべて完了しているわけではございません。それでもこうして新しい会場で例会を迎えられることを大変喜ばしく思っております。名古屋東急ホテルを

新たな拠点として、クラブが一層飛躍できるよう努めてまいります。

国際交流について申し上げますと、今月4日に日本から交換留学生を当クラブから送り出したしました。昨日20日にはデンマークからの交換留学生をセントレアまで出迎えに参りました。当初の到着予定時刻は19:35だったのですが、直前に19:10に前倒しになり、知らされて慌てて駆け付けたのですが、実際に到着ロビーに出てきたのがそれからおよそ2時間後で、ずーっと待たされておりました。

同じ便に他の留学生が合わせて4人乗っておりまして、その中には到着ロビーに名駅さんや栄さんなど、非常に多くの方が出迎えで2時間待っていたという状況でした。おかげ様でそれぞれのクラブのお迎えでロビーが大変賑やかな雰囲気となり、結果として交流の場がまた一つ増えました。本日は鈴木ガバナーからご指導賜れる貴重な機会でございます。頂いた言葉を今後のクラブ運営にしっかり生かしてまいりたいと思います。どうぞ、本日1日よろしくお願い致します。

ニコBOX

(みなと RC のみなさま、合同例会ご参加ありがとうございました) 名古屋丸の内 RC 恵利 有司会長 (鈴木ガバナーようこそ合同例会にお越し頂きありがとうございます。卓話よろしく申し上げます)

室原会長

(鈴木ガバナー、小池地区幹事、合同例会によろしくお越しくださいました。丸の内 RC の皆様今日はよろしくお願い致します)

沼野幹事

(鈴木ガバナー、小池地区幹事本日はよろしくお願い致します)

梅田さん

(鈴木ガバナー、公式訪問ありがとうございます)

猪子さん

(鈴木ガバナー、小池地区幹事、本日は公式訪問誠にありがとうございます。講話を楽しみにしております)

長瀬さん

(ニコニコ DAY)

4名

本日合計	34,000 円
累計	747,000 円

【地区】

・8月8日 ロータリー財団セミナー
(出席：高村さん)

【配布物】

・タスキ会・新入会員歓迎会案内書
・新入会員オリエンテーション案内書

【その他】

・家庭集会Cグループ日程変更
(10/24(金)→10/3(金)に変更)
・前年度会計報告日程変更
(9/5(金)→10/3(金)に変更)

ガバナー講話

国際ロータリー第2760地区 鈴木 康仁ガバナー



皆さま、こんにちは。本日はガバナー公式訪問として設営頂きました名古屋丸の内ロータリークラブさん、そして親クラブでもいらっしゃる名古屋みなとロータリークラブさんの合同例会にお邪魔させて頂き、心より感謝申し上げます。本日は、宜しくお願ひ致します。

まず初めに、本年度の名古屋みなとロータリークラブのテーマ「喜ばれることに喜びを — your smile is my smile」。本当に素敵な言葉だと思います。人の笑顔を自分の喜びとする、その気持ちが活動の原点であり、地域を明るくする力になっているのだと感じます。

また、名古屋丸の内ロータリークラブが大切にしておられる「奉仕と親睦の両軸」。そこに加えて公共イメージの向上に積極的に取り組まれる姿勢には、大きな学びと敬意を覚えます。奉仕を形にし、親睦で心を結び、それを広く発信していくことは、まさにロータリーの魅力を社会に伝える力になっていると思います。お二つのクラブがそれぞれの特色を活かしながら、地域に笑顔と誇りを広げておられることに心から敬意を表します。

1. RI 会長のメッセージに込められた意味

2025-26 年度、国際ロータリー会長フランチェスコ・アレツォ氏は「よいことのために手を取りあおう」というメッセージを掲げられました。この言葉はとてもシンプルですが、その奥に深い意味が込められています。

「よいこと」とは何か。私たちにとってそれは 地域社会に役立つこと、友情を育むこと、平和を築くこ

とであります。そして「手を取りあう」とは、一人ではできないことを、仲間と共に力を合わせて実現していくということです。最初の4人が集い、友情を分かち合ったことから始まったロータリーは、今や116万3048人を超える会員組織に成長しました。すべては「手を取りあう」という行動の積み重ねによるものです。

2. 会員増強の重要性

ここでまず強調されたのは、「会員増強」です。国際ロータリー会長も「1に会員増強、2に会員増強、3に会員増強」と強調されています。

残念ながら世界全体の会員数は減少傾向にありますが、第2760地区は4,516名と、わずかに増加しました。これは皆さまの努力の成果です。ロータリーにとって会員こそ宝です。新しい仲間との出会いは、クラブに新しい風を吹き込み、持続的な奉仕を可能にします。私たち一人ひとりの歯車が噛み合っ初めて、ロータリーという大きな機械は力強く動き出すのだと思います。

3. 2760地区の紹介

地区の役割は、国際ロータリーを構成している各クラブの活性化をサポートすることです。ガバナーのみが国際ロータリーの役員であります。よって如何にクラブをサポートするかを考え毎年組織図を考えます。各クラブの理事会で承認された出向者の方々が、その専門分野におけるスキルを高めてもらうことは勿論、各々クラブに持ち帰って頂きクラブの為に役立っていただくこと。そして委員会は、クラブサポートする術を研究し実践することにあると考えています。

4. 地区のテーマ「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう！」

私が掲げる今年度の地区方針は「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう！」です。ロータリーは学びの場であり、同時に実践の場でもあります。例会での卓話、委員会での議論、クラブ活動の体験。そこには生きた学びがあり、それを仲間と共に社会に還元するのが私たちの使命です。

「縁尋機妙、多逢聖因」という言葉があります。良い縁が次の縁を呼び、良い人との交わりが豊かな結果をもたらすという意味です。さらに「錯集文成」、異なる人々が集まり、意見を出し合うからこそ発展がある。これらは正にロータリーのそのものだと思っています。

5. 「3-year rolling goals」と継続性の意義

国際ロータリーでは、ロータリー行動計画なるものを策定しています。インパクトをもたらす、基盤を広げる、かかわりを促す、適応するこれが、4つの優先事項です。そして昨年度より「3-year rolling goals」を推進しています。これは単年度制の中で継続性を確保し、クラブの活動を次年度、さらにその先へと繋げる仕組みです。本年度は、その二年目になります。二年目は、月次チェックをしましょうということと、その進捗度を報告するサポートミーティングを行いま

しょうということになっています。このサポートミーティングについては、会長さん対象となっていますが、色々やり方など考えていますので、入力作業は、ご面倒をおかけしますがお付き合いください。そしてやってみて意見をガバナー補佐を通してお伝えください。ただ、今やって頂いているものは、あくまで一つのクラブ活性化のためのツールです。クラブセントラルを活用し、4つの優先事項に沿った数値目標を定め、継続性を育んでいくことは、国際ロータリーの方向性でありますのでそのところはご理解頂ければと思います。

6. ポリオ根絶という大きな約束

私たちが世界に果たすべき最大の責務の一つが「ポリオ根絶」です。これは「世界の子どもたちとの約束」であり、ロータリーの誇り高き挑戦です。尾身茂先生からのご講演にもあった通り、この運動は歴史的に見ても人類の大きな挑戦です。

当地区では「TEAM SUZUKI」という会議体を立ち上げ、ガバナー補佐を通じてクラブと連携しながら各クラブのポリオ根絶啓発活動のサポートをしています。地区としては、チャリティーゴルフコンペや尾身茂先生による一般向け講演会を担当委員会で考えています。各クラブ独自の取り組みで要望または、困っておいでの場合、ガバナー補佐にお伝えください。

現在、各クラブの皆様方が、ポリオに特化した例会・ファウンド事業・又分区を掲げての取り組みを考えて頂いていることにとっても嬉しく思っています。

ここにポリオポータルサイトの紹介をさせていただきます。その中に、毎年、開催されている「全国ポリオ根絶フォトコンテスト」に、是非事業をなされた時の、良い写真を応募してください。84+9 クラブ全クラブ応募したら素晴らしいことですね。

7. 青少年への投資と平和構築

ロータリーの未来は青少年にあります。インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換、学友、米山奨学などのプログラムを通じて、若い世代に学びと友情の機会を提供することは、やがて世界平和への基盤を築くことに繋がるものと考えています。

教育と識字率向上は、貧困を防ぎ、紛争を避ける力を持っています。これこそが「積極的な平和 (Positive Peace)」を実現する道です。こちらへのご支援もお願い致します。

8. 地区大会・国際大会への参加のお願い

今年度は11月8・9日に豊橋・豊川で地区大会を開催いたします。国際ロータリー会長代理ご夫妻をお迎えし、フォーラムや講演、交流の機会を設けています。

また、国際大会や地区ナイトもぜひ積極的にご参加ください。異なる地域、異なる国の仲間との出会いは、クラブ活動に大きな刺激と学びを得る機会です。又、本年度は、台湾と近いです。台湾の姉妹友好クラブとの交流の場として頂いても結構ですのでご参加の程よろしくお願い致します。

9. さいごに

最後に私の座右の銘を紹介し結びといたします。「笑門来福」、笑いを絶やさず、ともにロータリーを楽しんでまいりましょう。素晴らしい一年になることをご祈念申し上げます。

ご清聴、誠にありがとうございました。

閉会挨拶

名古屋みなと RC 会長 室原 國彦さん



皆様、こんにちは。名古屋みなとロータリークラブの会長の室原國彦です。本日は、鈴木康仁ガバナー、小池地区幹事、私どもの合同例会にお越しいただき、誠にありがとうございました。また、素晴らしい卓話を通じての

エールありがとうございました。

我がクラブも地区重点方針である、①会員増強・②ポリオ根絶を中心に位置付け、持続可能なクラブ運営を3か年計画「3 years goals」を立てて目標達成に向けて進んでいます。

また、今年3月に、名古屋丸の内ロータリークラブの創立30周年記念式典に出席させて頂きました。講演者が私の母校、青山学院大学の原監督でしたので、非常に記憶に残った素晴らしい式典でした。

我がクラブも来年4月21日に創立60周年を迎えます。今年度クラブテーマを「your smile is my smile = 喜ばれることに喜びを」として、笑顔をあふれるクラブ、地域社会に愛され、喜ばれるクラブ作りを目指してまいります。記念式典には、鈴木ガバナーをはじめ、多くの会員の皆様のご協力を賜りたく、宜しくお願い致します。

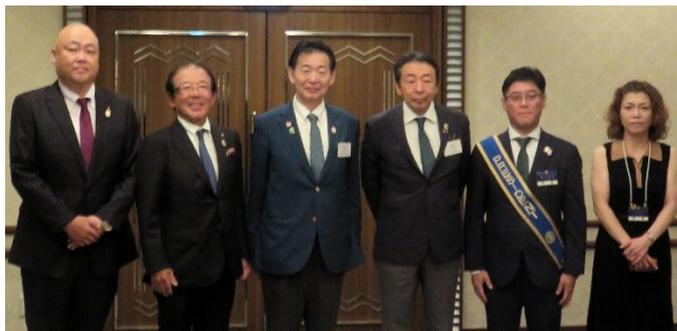
本日は、かけがえのない時間を皆様と共有でき本当にありがとうございました。

ガバナー・会長・幹事懇談会

とき 8月21日(木) 11:30

ところ 名古屋東急ホテル 3階 「梅の間」

出席者 鈴木ガバナー、小池地区幹事、
2RC 会長・幹事 6名



月	日	今後の例会予定
8	29	休会
9	5	港友例会 17F「コスモス」
	12	敬愛例会 16F「タワーズボールルームⅠ」
	19	卓話 17F「コスモス」 レスリングモンゴル代表総監督・愛知県スポーツアドバイザー・至学館大学レスリング部顧問 栄和人様
	26	休会
10	3	港友例会 17F「コスモス」
	10	例会変更 夜間例会 (Partner's Night)「徳川園」
	17	休会
	24	卓話 17F「コスモス」 荒子観音寺元住職 栄ロータリークラブ日置教康さん
	31	休会
11	7	例会変更 地区大会 11/8-9
	14	卓話 金沢みなと RC 幹事 北陸朝日放送(株)代表取締役社長 能田剛志さん 17F「コスモス」
	21	港友例会 17F「コスモス」
	28	休会